TWO-PACK TYPE NAIL-BEAUTIFYING AGENT

Publication number: JP7309721
Publication date: 1995-11-28

Inventor:

SUGAWARA SUSUMU; HOSOKAWA HITOSHI;

FUKUDA KEIICHI; SAWADA MICHITAKA; TSUTSUMI

TAKEHIRO

Applicant:

KAO CORP

Classification:

- international:

A61K8/00; A61Q3/02; A61K8/00; A61Q3/02; (IPC1-7):

A61K7/043

- European:

Application number: JP19940103059 19940517 Priority number(s): JP19940103059 19940517

Report a data error here

Abstract of JP7309721

PURPOSE:To prepare a two-pack type nail-beautifying agent free from malodor and flammafility and excellent in thee drying characteeristics, luster, adhesive ness water resistance and abrasion resistance of coated films. CONSTITUTION:The two-pack type beautifying agent comprises a primer coating agent containing the emulsion of a vinylic polymer having a glass transition temperature of -20 to 60 deg.C and a top coating agent containing the emulsion of a vinylic polymer having a glass transition temperature of 30 to 180 deg.C. Each of the emulsions of the vinylic polymers is obtained by polymerizing one or more of polymerizable double bond-having monomers in the presence of a plasticizer or a film-forming auxiliary in water or in a solvent consisting mainly of water. The glass transition temperature of the vinylic polymer contained in the primer agent is lower by at least 10 deg.C than the glass transition temperature of the vinylic polymer contained in the top coating.

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-309721

(43)公開日 平成7年(1995)11月28日

(51) Int.Cl.6

識別記号

庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

A 6 1 K 7/043

審査請求 未請求 請求項の数3 OL (全 8 頁)

(21)出願番号	特願平6-103059	(71)出願人 000000918
		花王株式会社
(22)出願日	平成6年(1994)5月17日	東京都中央区日本橋茅場町1丁目14番10号
		(72)発明者 菅原 享
		千葉県千葉市花見川区朝日ケ丘1-3
		(72)発明者 細川 均
		千葉県船橋市行田町344-1
		(72)発明者 福田 啓一
		千葉県市川市平田4-10-5-103
	•	(72)発明者 澤田 道隆
		和歌山県和歌山市善明寺727-120
		(72)発明者 堤 武弘
		大阪府阪南市舞2-4-4
		(74)代理人 弁理士 有賀 三幸 (外3名)

(54) 【発明の名称】 2 液型水系美爪料

(57)【要約】

【構成】 ガラス転移温度が-20~60℃であるビニル系ポリマーのエマルジョンを含む下塗り剤と、ガラス転移温度が30~180℃であるビニル系ポリマーのエマルジョンを含有する上塗り剤とからなり、これらのビニル系ポリマーのエマルジョンが、重合可能な二重結合を有するモノマーの1種以上を、水中又は水を主体とする溶剤中、可塑剤又は成膜助剤の存在下に重合して得られるものであり、かつ、下塗り剤に含まれるビニル系ポリマーのガラス転移温度が上塗り剤に含まれるビニル系ポリマーのガラス転移温度より少なくとも10℃低い2液型水系美爪料。

【効果】 悪臭、引火性がなく、しかも強膜の乾燥性、 光沢、接着性、耐水性及び耐摩耗性が優れている。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ガラス転移温度が-20~60℃である ピニル系ポリマーのエマルジョンを含む下塗り剤と、ガ ラス転移温度が30~180℃であるピニル系ポリマー のエマルジョンを含有する上塗り剤とからなり、

これらのピニル系ポリマーのエマルジョンが、重合可能 な二重結合を有するモノマーの1種以上を、水中又は水 を主体とする溶剤中、可塑剤又は成膜助剤の存在下に重 合して得られるものであり、かつ、下塗り剤に含まれる ビニル系ポリマーのガラス転移温度が上塗り剤に含まれ 10 るビニル系ポリマーのガラス転移温度より少なくとも1 0℃低いことを特徴とする2液型水系美爪料。

【請求項2】 下塗り剤及び上塗り剤に含まれるビニル 系ポリマーのエマルジョンの配合量が、固形分換算で5 ~60重量%である請求項1記載の2液型水系美爪料。

【請求項3】 可塑剤又は成膜助剤の使用量が、重合可 能な二重結合を有するモノマーの使用量100重量部に 対して1~50重量部である請求項1又は2記載の2液 型水系美爪料。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は2液型水系美爪料に関 し、更に詳しくは、ガラス転移温度の異なるポリマーの エマルジョンを含む下塗り剤と上塗り剤とからなる2液 型水系美爪料に関する。

[0002]

【従来の技術】ネイルエナメル、ネイルエナメルベース コート、ネイルエナメルオーパーコート等の美爪料は、 爪を着色、装飾するほか、爪が傷つくのを防止するため に広く使用されている。このような美爪料は、皮膜形成 30 剤として、ニトロセルロース、アルキド樹脂等のポリマ 一、可塑剤及び有機溶剤を主基剤として含有する有機溶 剤系のものが主流である。しかし、この有機溶剤系の美 爪料は、皮膜形成性は優れているものの、引火性がある こと、溶剤臭があること、人体、特に爪自体に対する悪 影響があること等の問題がある。したがって、これらの 問題を解決するために、有機溶剤を使用しない、水系の 美爪料が開発されている。

【0003】例えば、特開昭54-28836号公報や 特公昭55-43445号公報には、アクリル系ポリマ 40 K)である。 ーエマルジョンからなる美爪料が開示されている。しか し、これらの美爪料は、本発明者が追試した限りでは、*

*筆さばき性、成膜性(特に低温における成膜性)、塗膜 の光沢等が劣るという問題がある。

【0004】また、例えば、特開昭56-131513 号公報や特開昭57-56410号公報には、アクリル 系ポリマーマイクロエマルジョンからなる美爪料が開示 されている。しかし、これらの美爪料により得られる塗 膜は、機械的摩擦に対して非常にもろいという問題があ

【0005】更に、前記特開昭56-131513号公 報に記載の美爪料は剥離型の水系美爪料であり、同様の 美爪料が特開昭62-63507号公報にも開示されて いる。しかし、これらの美爪料は、日常の使用状態で容 易に剥れてしまうという問題があり、実用的ではない。

【発明が解決しようとする課題】従って、本発明は、塗 膜の光沢、接着性、耐水性、耐摩耗性等に優れ、しかも 引火性、溶剤臭のない2液型水系美爪料を提供すること を目的とする。

[0007]

[0006]

20 【課題を解決するための手段】かかる実情において、本 発明者らは鋭意研究を行った結果、ガラス転移温度が異 なる2種の特定のビニル系ポリマーエマルジョンを組合 わせて2液型の水系美爪料とすれば、上記目的が達成し うることを見出し、本発明を完成した。

【0008】すなわち、本発明は、ガラス転移点温度が -20~60℃であるビニル系ポリマーのエマルジョン を含む下塗り剤と、ガラス転移点温度が30~180℃ であるビニル系ポリマーのエマルジョンを含有する上塗 り剤とからなり、これらのピニル系ポリマーのエマルジ ョンが、重合可能な二重結合を有するモノマーの1種以 上を、水中又は水を主体とする溶剤中、可塑剤又は成膜 助剤の存在下に重合して得られるものであり、かつ、下 塗り剤に含まれるビニル系ポリマーのガラス転移温度が 上塗り剤に含まれるビニル系ポリマーのガラス転移温度 より少なくとも10℃低いことを特徴とする2液型水系 **美爪料を提供するものである。**

【0009】本発明において用いられるポリマーの「ガ ラス転移温度(Tg)」は、下記の式から導くことがで きるものである。なお、式中の温度は絶対温度単位(°

[0010]

【数1】

【0011】また、本発明における「エマルジョン」 させたものをいう。

は、水又は水を主とする溶剤にピニル系ポリマーを分散 50 【0012】下塗り剤のエマルジョンに含まれるピニル

20

系ポリマーのTgは、-20~60℃である。

【0013】上塗り剤のエマルジョンに含まれるビニル 系ポリマーのTgは、30~180℃である。

【0014】下塗り剤のエマルジョンに含まれるビニル系ポリマーのTgは上塗り剤のエマルジョンに含まれるビニル系ポリマーのTgより少なくとも10℃低いことが必要であり、特に20℃以上低いのが好ましい。

【0015】下塗り剤及び上塗り剤には、それぞれの前記Tg範囲内でかつ前記Tg差以上で、Tgが同一又は異なる2種以上のピニル系ポリマーのエマルジョンを含 10 有させることができる。これらの下塗り剤及び上塗り剤のエマルジョンに含まれるピニル系ポリマーは、重量平均分子量(Mw)が3,000~200,000のものが好ましく、更に10,000~100,000のものが好ましい。

【0016】このような下塗り剤及び上塗り剤に含まれるピニル系ポリマーのエマルジョンはいずれも、重合可能な二重結合を有するモノマーの1種以上を、水中又は水を主体とする溶剤中、可塑剤若しくは成膜助剤又はそれらの混合物の存在下で重合して得られるものである。また、この重合に際しては、必要に応じて重合開始剤等の他の成分を併用することもできる。

【0017】ここで用いられる重合可能な二重結合を有 するモノマーとしては、アクリル酸、メタクリル酸、イ タコン酸、マレイン酸、フマール酸、クロトン酸等のエ チレン性不飽和カルポン酸;スチレン、メチルスチレ ン、クロロスチレン、アルキルスチレン、ジピニルベン ゼン等の芳香族モノ及びジビニル化合物;メチルアクリ レート、メチルメタクリレート、エチルアクリレート、 エチルメタクリレート、プロピルアクリレート、プロピ 30 ルメタクリレート、プチルアクリレート、プチルメタク リレート、2-エチルヘキシルアクリレート、2-エチ ルヘキシルメタクリレート、ヒドロキシエチルアクリレ ート、ヒドロキシエチルメタクリレート、グリシジルア クリレート、グリシジルメタクリレート、エチレングリ コールジアクリレート、エチレングリコールジメタクリ レート、tertープチルアクリレート、tertープチルメタ クリレート、シクロヘキシルアクリレート、シクロヘキ シルメタクリレート等のアクリル酸又はメタクリル酸エ ステル;アクリロニトリル、メタクリロニトリル等のシ 40 アン化ビニル化合物;アクリルアミド、メタクリルアミ ド、N-メチロールアクリルアミド、N-メチロールメ タクリルアミド等のエチレン性アミド; 酢酸ビニル等の ピニルエステル;塩化ビニル、塩化ビニリデン等のハロ ゲン化ビニル:アミノエチルアクリレート、アミノエチ ルメタクリレート、ジメチルアミノエチルアクリレー ト、ジメチルアミノエチルメタクリレート、ジエチルア ミノエチルアクリレート、ジエチルアミノエチルメタク リレート等のエチレン性アミン;トリフルオロエチルメ

クリレート、2,2,3,3,4,4 - ヘキサフルオロプチルメタ クリレート、パーフルオロオクチルメタクリレート、パ ーフルオロオクチルアクリレート等のフッ素系モノマ ー;下記の一般式(1)~(5)

[0018]

【化1】

$$CH_{2} = CR^{1} - COO \longrightarrow \begin{cases} R^{2} & R^{4} \\ I & I \\ SiO \xrightarrow{1} & Si - R^{5} \\ I & R^{6} \end{cases}$$
 (1)

$$CH_2 = CR^1 - CO - CR^2 - R^4 - R^5$$

$$\downarrow R^3 - R^5 - R^5$$

$$\downarrow R^5 - R^5$$

$$\downarrow R^5 - R^5$$

$$\downarrow R^5 - R^5$$

$$CH_{2} = CR^{1} - COO - C_{3}H_{6} - S_{1} - OS_{1} - R^{9}$$

$$\begin{bmatrix} R^{4} & R^{8} \\ I & I \\ I & I \\ I & I \\ I & I \\ R^{5} & R^{10} \\ I & I \\ I &$$

$$cH_{2} = cR^{1} - coo - c_{3}H_{6} - coo - c_{3}H$$

$$CH_2 = CR^1 - COO - C_3H_6 - Si(OX)_3$$
 (5)

【0019】 [上記式中、 R^1 は水素原子又はメチル基を示し、 R^2 $\sim R^{10}$ はそれぞれ低級アルキル基、低級アルコキシ基又はフェニル基を示し、X は次式;

[0020]

【化2】

$$\begin{array}{c}
 R^2 \\
\downarrow \\
 Si0 \rightarrow \pi \\
 R^3
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
 R^4 \\
\downarrow \\
 Si - R^5 \\
\downarrow \\
 R^6
\end{array}$$

【0021】で表される基を示し、nは1~500の数を示す]で表されるシリコーンマクロモノマー等を挙げることができる。これらのモノマーは、1種でも又は2種以上を組み合わせても用いることができる。

ピニルエステル;塩化ピニル、塩化ピニリデン等のハロ ゲン化ピニル;アミノエチルアクリレート、アミノエチ ルメタクリレート、ジメチルアミノエチルアクリレー ト、ジメチルアミノエチルメタクリレート、ジエチルア ミノエチルアクリレート、ジエチルアミノエチルメタク リレート等のエチレン性アミン;トリフルオロエチルメ タクリレート、2,2,3,3 -テトラフルオロプロピルメタ 50 ルビトール類;エチレンカーボネート、プロピレンカー ボネート等のカーボネート類; セロソルプアセテート、メチルセロソルプアセテート、プチルセロソルプアセテート、カルピトールアセテート、プチルカルピトールアセテート、スクロースアセテート等のアセテート類; ブタノール、ヘキサノール、ベンジルアルコール等のアルコール類; ヘキシレングリコール、ジプロピレングリコール等のジオール類; フタル酸ジエステル類、アジピン酸ジエステル類、コハク酸ジエステル類、アプピンなジエステル類、コハク酸ジエステル類、カプリル酸エステル、カプロン酸エステル、酢酸エステル、エナント酸エステル、カプロン酸エステル、酢酸エステル、エナント酸エステル、ミリスチン酸エステル、クエン酸エステル等のエステル、ミリスチン酸エステル、クエン酸エステル等のエステル類; スクロールベンゾエート等の安息香酸エステル; ジエチルベンゼン、オクチルベンゼン、プチルベンゼン等を挙げることができる。

【0023】可塑剤又は成膜助剤は、1種又は2種以上を組合わせて用いることができる。また、その使用量は、重合安定性、貯蔵安定性及び塗膜の耐水性、耐久性等の点から、上記モノマーの使用量100重量部に対して、1~50重量部が好ましく、特に5~30重量部が好ましい。

【0024】 重合開始剤等のその他の成分としては、重合開始剤、連鎖移動剤、界面活性剤を用いることができる。

【0025】重合開始剤としては、例えばクメンハイドロパーオキサイド、ジイソプロピルベンゼンハイドロパーオキサイド、バラメンタンハイドロパーオキサイド等のハイドロパーオキサイド類、ベンゾイルパーオキサイド、ラウロイルパーオキサイド等のパーオキサイド類、アゾピスイソプチロニトリル等のアゾ化合物類等の有機系重合開始剤;過硫酸カリウム、過硫酸ナトリウム、過30硫酸アンモニウム等の過硫酸塩等の無機系重合開始剤などを挙げることができる。また、各種の過酸化物と、亜硫酸水素ナトリウム、アスコルビン酸及びそれらの塩等の還元剤とを組み合わせた、レドックス系重合開始剤も用いることができる。

【0026】連鎖移動剤としては、例えばオクチルメルカプタン、nードデシルメルカプタン、tertードデシルメルカプタン、nーテトラデシルメルカプタン、nーテトラデシルメルカプタン、tertーテトラデシルメルカプタン、nーテトラデシルメルカプタン、tertーテトラデシルメルカプタン、カーテトラデシルメルカプタン類;ジメチルキサントゲンジスルクスド、ジイソプロピルキサントゲンジスルフィド、ジイソプロピルキサントゲンジスルフィド等のキサントゲンジスルフィド類;テトラメチルチウラムジスルフィド、テトラエチルチウラムジスルフィド、テトラブチルチウラムジスルフィド等のチウラムジスルフィド類;四塩化炭素、臭化エチレン等のハロゲン化炭化水素類;ペンタフェニルエタン等の炭化水素類;アクロレイン、メタクロレイン、アリルアルコール、2ーエチルヘキシルチオグリコレート、ターピノーレン、αーテルピネン、アーテルピネン、ジペンテン、αーメチルスチレンダイマー 50

6

(2,4-ジフェニル-4-メチル-1-ペンテンが30重量部以上のものが好ましい)、9,10-ジヒドロアントラセン、1,4-ジヒドロナフタレン、インデン、1,4-シクロヘキサジエン等の不飽和環状炭化水素化合物;キサンテン、2,5-ジヒドロフラン等の不飽和ヘテロ環状化合物等を挙げることができる。これらは1種又は2種以上を組み合わせて用いることができる。

【0027】界面活性剤としては、ポリエチレンオキシ ドアルキルエーテル、ポリエチレンオキシドアルキルフェニルエーテル、ポリエチレンオキシドーポリプロピレンオキシドプロックコポリマー等のノニオン系界面活性剤;アルキルベンゼンスルホネート、アルキルナフタレンスルホネート、ポリエチレンオキシドアルキルエーテルサルフェート等のアニオン系界面活性剤;脂肪族炭化水素基を有する第1級、第2級、第3級アミン塩及び第4級アンモニウム塩等のカチオン系界面活性剤などを挙げることができる。これらは1種又は2種以上を組み合わせて用いることができる。また、界面活性剤の使用量20は、塗膜の物性及び密着性がよいことから、上記モノマーの使用量100重量部に対して、5重量部以下が好ましく、特に3重量部以下が好ましい。

【0028】下塗り剤及び上塗り剤中におけるビニル系ポリマーエマルジョンの配合量は、固形分換算で5~60重量%であるのが好ましい。更に25~60重量%であると、重ね塗りが不要又はその回数を少なくすることができるので好ましい。配合量が5重量%より少ない場合には、実用上必要な塗膜を得るのに2度又は数度の重ね塗りが必要となる。

【0029】本発明の2液型水系美爪料には、下塗り剤 及び/又は上塗り剤に、更に上記可塑剤、成膜助剤を配 合することができ、その他美爪料成分として一般に使用 されている成分、例えば、油分、保湿剤、紫外線吸収 剤、キレート剤、pH調整剤、防腐剤、増粘剤、染料、 顔料、香料、消泡剤等を本発明の目的を損なわない範囲 内で配合することができる。ここで顔料としては、R-221、R-226、B-404、Y-401等の有機 顔料、二酸化チタン、褐色酸化鉄、ベンガラ、雲母チタ ン、オキシ塩化ビスマス等の無機顔料を挙げることがで きる。また、増粘剤としては、ポリビニルアルコール、 ポリビニルピロリドン、ポリアクリルアミド、ポリエチ レンオキシド、メチルセルロース、ヒドロキシエチルセ ルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース等の有 機系増粘剤、無機系のペントナイト系増粘剤、ベーマイ ト等の含水酸化物等を挙げることができる。

【0030】本発明の2液型水系美爪料は、ネイルエナメル、ネイルエナメルベースコート、ネイルエナメルオーバーコート等として好適であり、それぞれの用途に応じて常法に従い製造することができる。

0 [0031]

7

【発明の効果】本発明の2液型水系美爪料は有機溶剤系 の美爪料のような悪臭、引火性がないことはもちろん、 水系であるにもかかわらず乾燥性、塗布性に優れてい る。更に、塗膜の光沢、接着性、耐水性、耐摩耗性に優 れており、実用性の高いものである。

[0032]

【実施例】以下、実施例等により本発明を更に詳しく説 明するが、本発明はこれらにより限定されるものではな い。なお、以下において、「部」は「重量部」を表し、 「%」は「重量%」を表す。

【0033】合成例1(ポリマーエマルジョンAの合

攪拌機、還流冷却器、滴下ロート、温度計及び窒素導入 管を備えた反応容器に、水150部、ラウリル硫酸ナト リウム3.0部、過硫酸アンモニウム0.7部、メチル メタクリレート50部、n-プチルアクリレート46 部、アクリル酸4部、フタル酸ジプチル3部及びn-ヘ キサデシルメルカプタン1.0部を仕込んだのち、窒素 ガスを流して溶存酸素を除去した。次に、攪拌下に反応 容器内を70℃まで昇温し、3時間重合させた。その 後、同温度で3時間熟成させたのち、若干の凝集物を除 去し、固形分47%のエマルジョンを得た。このエマル ジョンに含まれるポリマーのTgは10℃で、Mwは6 7,000であった(GPCを用いた測定。ポリスチレ ン標準。以下、同様である)。次に、このエマルジョン 100部にエチルカルビトール8部を加え、ホモディス パーを用いて30分間攪拌して、ポリマーエマルジョン Aを得た。

【0034】合成例2(ポリマーエマルジョンBの合

合成例1と同じ反応容器に、水150部、ラウリル硫酸 ナトリウム3部及び過硫酸アンモニウム0.5部を仕込 み、窒素ガスを流して溶存酸素を除去した。一方、滴下 ロートに、スチレン73部、アクリル酸-2-エチルへ キシル27部、セパシン酸ジエチル10部及びn-ドデ シルメルカプタン1.8部を仕込んだ。次に、攪拌下に 反応容器内を70℃まで昇温し、滴下ロートから前記モ ノマー等を3時間かけて滴下した。その後、同温度で3 時間熟成させたのち、若干の凝集物を除去し、固形分4 5%のエマルジョンを得た。得られたエマルジョンに含 40 した。 まれるポリマーのTgは43℃で、Mwは38,000 であった。次に、このエマルジョン100部にエチルカ

下塗り剤

(組成) ポリマーエマルジョンA 顔料(赤色顔料R-220) イオン交換水 ベントナイト 香料 防腐剤

ルピトール6部を加え、ホモディスパーを用いて30分 間攪拌して、ポリマーエマルジョンBを得た。

【0035】合成例3(ポリマーエマルジョンCの合 成)

合成例1と同じ反応容器に、水135部、ラウリル硫酸 ナトリウム2. 5部及び過硫酸カリウム0. 5部を仕込 み、窒素ガスを流して溶存酸素を除去した。一方、滴下 ロートに、メチルメタクリレート89.4部、アクリル 酸-2-エチルヘキシル4.6部、アクリル酸3部、ヒ 10 ドロキシエチルメタクリレート1. 3部、エチルカルビ トールアセテート25部及びn-ドデシルメルカプタン 1. 2 部を仕込んだ。次に、攪拌下に反応容器内を70 ℃まで昇温し、滴下ロートから前記モノマー等を3時間 かけて滴下した。その後、同温度で3時間熟成させたの ち、若干の凝集物を除去し、固形分45%のエマルジョ ンを得た。得られたエマルジョンに含まれるポリマーの Tgは90℃で、Mwは60,000であった。次に、 このエマルジョン100部にプチルカルピトール30部 を加え、ホモディスパーを用いて30分間攪拌して、ポ 20 リマーエマルジョンCを得た。

【0036】合成例4(ポリマーエマルジョンDの合 成)

合成例1と同じ反応容器に、水135部、ラウリル硫酸 ナトリウム3.0部、過硫酸カリウム0.7部、メチル メタクリレート71.1部、スチレン10部、2-エチ ルヘキシルアクリレート12.9部、アクリル酸3部、 ヒドロキシエチルメタクリレート3部、フタル酸ジプチ ル11部及びnードデシルメルカプタン0.5部を仕込 み、窒素ガスを流して溶存酸素を除去した。次に、攪拌 下に反応容器内を70℃まで昇温し、3時間重合させ た。その後、同温度で3時間熟成させたのち、若干の凝 集物を除去し、固形分50%のエマルジョンを得た。得 られたエマルジョンに含まれるポリマーのTgは70℃ で、Mwは70,000であった。次に、このエマルジ ョン100部にプチルカルピトール20部を加え、ホモ ディスパーを用いて30分間攪拌して、ポリマーエマル ジョンDを得た。

【0037】実施例1

常法により、下記に示す組成の2液型水系美爪料を製造

【表1】

(%	()
9 1	
2.	5
5.	6
0.	6
0.	1
0.	1

0.6

		3)		-30972
	9		10	
/	シリコーン系消泡剤	. February	0. 1	
[0038]	*	*【表2】		
	上塗り剤		(04)	
	(組成)		(%)	
	ポリマーエマルジョンC 顔料(赤色顔料R-220)		91 2.5	
	頃村 (外色) 関村 R - 2 2 0)		2. 5 5. 6	
	イオン父孫小		0. 6	
	香料		0. 0	
	防腐剤		0. 1	
	シリコーン系消泡剤		0. 1	
【0039】実施例		※した。	0. 1	
	7.2 2示す組成の2液型水系美爪料を製造※	スした。 【表3】		
IMACO 91 IBN	下塗り剤	142.07		
	(組成)		(%)	
	ポリマーエマルジョンB	·	9 1	
	額料 (赤色顔料R-220)		2. 5	
	イオン交換水		5. 6	
	ベントナイト		0. 6	
	香料		0. 1	
	 防腐剤		0. 1	
	シリコーン系消泡剤		0. 1	
[0040]		★【表4】	-	
• • • • •	上塗り剤			
	(組成)		(%)	
	ポリマーエマルジョンC		9 1	
	顔料 (赤色顔料 R - 2 2 0)		2. 5	
	イオン交換水		5. 6	
	ベントナイト		0.6	
	香料		0. 1	
	防腐剤		0. 1	
	シリコーン系消泡剤		0. 1	
【0041】実施例	13	☆した。		
常法により、下記に	こ示す組成の2液型水系美爪料を製造☆	【表5】		
	下塗り剤			
	(組成)		(%)	
	ポリマーエマルジョンA		9 1	
	顔料 (赤色顔料R-220)		2. 5	
	イオン交換水		5.6	
	ベントナイト		0.6	
	香料		0. 1	
	防腐剤		0. 1	
	シリコーン系消泡剤		0. 1	
[0042]		【表6】		
	上塗り剤		(0.1)	
	(組成)		(%)	
	ポリマーエマルジョンD		9 1	
	顔料 (赤色顔料R-220)		2. 5	
	イオン交換水		5. 6	

乾燥性評価と同様にして塗布後、30分経過したのちの

	**	10			
	11	12			
	香料	0. 1			
	防腐剤	0. 1			
	シリコーン系消泡剤	0. 1			
【0043】実施の	刊 4	*した。			
常法により、下記	に示す組成の2液型水系美爪料を製造*	【表7】			
	下塗り剤				
	(組成)	(%)			
	ポリマーエマルジョンB	9 1			
	顔料 (赤色顔料R-220)	2. 5			
	イオン交換水	5. 6			
	ベントナイト	0. 6			
	香料	0. 1			
	防腐剤	0. 1			
	シリコーン系消泡剤	0. 1			
[0044]	*	※【表8】			
	上塗り剤				
	(組成)	(%)			
	ポリマーエマルジョンD	9 1			
	顔料 (赤色顔料R-220)	2. 5			
	イオン交換水	5. 6			
	ベントナイト	0. 6			
	香料	0. 1			
	防腐剤	0. 1			
	シリコーン系消泡剤	0. 1			
		★ [表9]			
100-01727	(組成)	(%)			
	ポリマーエマルジョンA	9 1			
	額料 (赤色額料R-220)	2. 5			
	イオン交換水	5. 6			
	ペントナイト	0. 6			
	香料	0. 1			
	5.00 防腐剤	0. 1			
	シリコーン系消泡剤	0. 1			
【0046】比較{		☆ 【表10】			
(0 0 1 0 7 747)	(組成)	(%)			
	ポリマーエマルジョンC	9 1			
	額料(赤色額料R-220)	2. 5			
	イオン交換水	5. 6			
	ベントナイト	0. 6			
	香料	0. 1			
	防腐剤	0. 1			
	シリコーン系消泡剤	0. 1			
【0047】試験{		した。なお、実施例1~4については、下塗り剤と上塗			
	パー 比較例 1 ~ 2 で得られた美爪料につい	り剤のそれぞれについて評価した。			
	、接着性、耐水性、耐摩耗性及び臭い	○:3分以内。			
	法及び評価基準により調べた。結果を	$\triangle: 3 \sim 6 \%$			
表11に示す。	THE PARTY OF PARTY OF PRINCE	×:6分以上。			
[0048] (1)	彭姆性	【0049】(2)光沢			
[00=0] (1)	THE POPULATION AND ADDRESS OF THE PO				

をネイルエナメル筆により塗布し、指触乾燥時間を評価 50 乾燥塗膜の光沢を肉眼で評価した。実施例1~4の美爪

温度25℃、相対温度60%の条件下で、爪に各美爪料

(7)

13

料は、下塗り及び上塗り後の評価であり、比較例1、2 は、2度塗り後の評価である。

◎:極めて良好。

〇:良好。

△:普通。

×:不良。

【0050】(3)接着性

乾燥性評価と同様にして塗布後、30分経過したのちの **塗膜をミクロスパチュラで削り取り、その削り取りにく** さで接着性を評価した。実施例 $1\sim4$ の美爪料は、下塗 10 なお、評価基準は上記(2)の光沢と同じである。 り及び上塗り後の評価であり、比較例1、2は、2度塗 り後の評価である。なお、評価基準は上記(2)の光沢 と同じである。

【0051】(4)耐水性

0. 5×15×40mmの大きさのナイロン板に、各美 爪料をネイルエナメル筆で均一に塗布し、温度25℃、 相対温度60%の条件下で1時間乾燥後、35℃の水に 1時間浸漬したのちの塗膜の劣化の有無(白濁、膨潤、* *柔軟化、剥離等)を評価した。実施例1~4の美爪料 は、下塗り及び上塗り後の評価であり、比較例1、2

は、2度塗り後の評価である。なお、評価基準は上記 (2) の光沢と同じである。

14

【0052】(5)耐摩耗性

乾燥性評価と同様にして塗布後、30分経過したのちの **塗膜を木綿布で50回擦ったのちの状態を肉眼で観察し** た。実施例1~4の美爪料は、下塗り及び上塗り後の評 価であり、比較例1、2は、2度塗り後の評価である。

【0053】(6)臭い

各美爪料をネイルエナメルピンに入れ、その口元で臭い を官能評価した。実施例1~4については、下塗り剤と 上塗り剤のそれぞれについて評価した。なお、評価基準 は上記(2)の光沢と同じである。

[0054]

【表11】

		比較例				
	1	2	3	4	1 2	ا و
	下塗 上塗	下塗 上塗	下塗 上塗	下塗 上塗		4
乾燥性	0 0	0 0	0 0	0 0	0	0
光 沢	0	0	0	0	0	0
接着性	0	0	©	0	Δ	×
耐水性	O	0	0	0	×	×
耐摩耗性	O	0	0	0	Δ	×
臭い	0 0	0 0	0 0	0 0	0	0

【0055】表11の結果から明らかなように、本発明 の2液型水系美爪料は、乾燥性、光沢、接着性、耐水

性、耐摩耗性及び臭いのすべてにおいて優れていた。

note: these are all the abstracts

FR 2832720

DIALOG(R) File 351: Derwent WPI (c) 2005 Thomson Derwent. All rts. reserv. 015610912 WPI Acc No: 2003-673069/*200364* XRAM Acc No: C03-183779 Linear ethylenic block copolymers useful in cosmetic compositions comprise two blocks with different glass transition temperatures and have defined mechanical properties Patent Assignee: L'OREAL SA (OREA); CAZENEUVE C (CAZE-I); LION B (LION-I) ; MOUGIN N (MOUG-I); VICIC M (VICI-I) Inventor: CAZENEUVE C; LION B; MOUGIN N; VICIC M Number of Countries: 103 Number of Patents: 006 Patent Family: Patent No Kind Date Applicat No Kind Date Week 20030530 FR 200115438 FR 2832720 Α1 Α 20011129 200364 WO 200346033 A1 20030605 WO 2002FR4068 Α 20021127 200364 AU 2002365297 A1 20030610 AU 2002365297 Α 20021127 200419 EP 1456262 A1 20040915 EP 2002803838 20021127 200460 А WO 2002FR4068 Α 20021127 US 20050020779 A1 20050127 WO 2002FR4068 Α 20021127 200509 US 2004495424 Α 20040521 20050421 JP 2005510598 W WO 2002FR4068 A 20021127 200528 JP 2003547480 20021127 Priority Applications (No Type Date): FR 200115438 A 20011129 Patent Details: Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes 58 C08F-293/00 FR 2832720 Α1 WO 200346033 A1 F C08F-293/00 Designated States (National): AE AG AL AM AT AU AZ BA BB BG BR BY BZ CA CH CN CO CR CU CZ DE DK DM DZ EC EE ES FI GB GD GE GH GM HR HU ID IL IN IS JP KE KG KP KR KZ LC LK LR LS LT LU LV MA MD MG MK MN MW MX MZ NO NZ OM PH PL PT RO RU SC SD SE SG SI SK SL TJ TM TN TR TT TZ UA UG US UZ VC VN YU ZA ZM ZW Designated States (Regional): AT BE BG CH CY CZ DE DK EA EE ES FI FR GB GH GM GR IE IT KE LS LU MC MW MZ NL OA PT SD SE SK SL SZ TR TZ UG ZM ZW AU 2002365297 A1 C08F-293/00 Based on patent WO 200346033 EP 1456262 A1 F C08F-293/00 Based on patent WO 200346033 Designated States (Regional): AL AT BE BG CH CY CZ DE DK EE ES FI FR GB GR IE IT LI LT LU LV MC MK NL PT RO SE SI SK TR US 20050020779 A1 A61K-006/00 JP 2005510598 W 32 C08F-293/00 Based on patent WO 200346033 Abstract (Basic): *FR 2832720* A1 NOVELTY - New linear ethylenic block copolymers comprising at least two blocks with different glass transition temperatures (Tg), at least one block having a Tg of at least 20 degreesC, have a Young's modulus of 500-2000 MPa and/or a breaking deformation of 5-50% and/or a breaking deformation energy of 0.01-15 MJ/cm3.

DETAILED DESCRIPTION - INDEPENDENT CLAIMS are also included for:

- (1) a cosmetic composition containing a copolymer as above;
- (2) care of keratinic materials by applying the composition of (1).

USE - The copolymers are useful in cosmetic compositions, especially for improving the styling power and staying power of hair lacquers, for improving the adhesion and wear resistance of nail varnishes and for improving the staying power of make-up products (all claimed).

pp; 58 DwgNo 0/0

Title Terms: LINEAR; ETHYLENIC; BLOCK; COPOLYMER; USEFUL; COSMETIC; COMPOSITION; COMPRISE; TWO; BLOCK; GLASS; TRANSITION; TEMPERATURE; DEFINE; MECHANICAL; PROPERTIES

Derwent Class: A14; A96; D21

International Patent Class (Main): A61K-006/00; C08F-293/00

International Patent Class (Additional): A61K-007/00; A61K-007/02;

International Patent Class (Main): A61K-006/00; C08F-293/00
International Patent Class (Additional): A61K-007/00; A61K-007/02;
A61K-007/04; A61K-007/043; A61K-007/0433; A61K-007/06; A61K-007/066;
A61K-007/48; A61K-007/488; C08F-297/02; C08F-297/022; C08F-220-10; C08F-220-56; C08F-293/00; C08F-210-02; C08F-218-04

File Segment: CPI

FR 2832719

DIALOG(R)File 351:Derwent WPI (c) 2005 Thomson Derwent. All rts. reserv.

015496753

WPI Acc No: 2003-558900/200352

XRAM Acc No: C03-150540

New linear block copolymer, useful in cosmetic compositions for improving adhesion and hold, contains at least two blocks with different glass transition temperatures

Patent Assignee: L'OREAL SA (OREA)

Inventor: LION B; MOUGIN N

Number of Countries: 103 Number of Patents: 005

Patent Family:

Patent No Applicat No Kind Date Kind Date Week WO 200346032 A2 20030605 WO 2002FR4067 20021127 200352 B A FR 2832719 A1 20030530 FR 200115436 Α 20011129 200352 US 20030124074 A1 20030703 US 2002367728 Ρ 20020328 200352 US 2002304793 20021127 Α AU 2002365296 A1 20030610 AU 2002365296 20021127 200419 Α EP 1448646 Α2 20040825 EP 2002803837 Α 20021127 200456 WO 2002FR4067 20021127 Α

Priority Applications (No Type Date): US 2002367728 P 20020328; FR 200115436 A 20011129

Patent Details:

Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes

WO 200346032 A2 F 50 C08F-293/00

Designated States (National): AE AG AL AM AT AU AZ BA BB BG BR BY BZ CA CH CN CO CR CU CZ DE DK DM DZ EC EE ES FI GB GD GE GH GM HR HU ID IL IN IS JP KE KG KP KR KZ LC LK LR LS LT LU LV MA MD MG MK MN MW MX MZ NO NZ OM PH PL PT RO RU SC SD SE SG SI SK SL TJ TM TN TR TT TZ UA UG US UZ VC VN YU ZA ZM ZW

Designated States (Regional): AT BE BG CH CY CZ DE DK EA EE ES FI FR GB GH GM GR IE IT KE LS LU MC MW MZ NL OA PT SD SE SK SL SZ TR TZ UG ZM ZW

FR 2832719 A1 C08F-293/00

US 20030124074 A1 A61K-007/11 Provisional application US 2002367728

AU 2002365296 A1 CO8F-293/00 Based on patent WO 200346032
EP 1448646 A2 F CO8F-293/00 Based on patent WO 200346032
Designated States (Regional): AL AT BE BG CH CY CZ DE DK EE ES FI FR GB
GR IE IT LI LT LU LV MC MK NL PT RO SE SI SK TR

Abstract (Basic): WO 200346032 A2

NOVELTY - Linear ethylenic block copolymer (A) comprises at least two blocks having different glass transition temperatures (Tg), where at least one block has Tg not over 20degreesC. (A) has an adhesion or 'tack' value over 1 N.

USE - (A) is used in cosmetics (also, not claimed or exemplified, in pharmaceuticals), especially hair lacquers, shampoos and make-up, particularly nail varnish.

ADVANTAGE - Incorporation of (A) increases the hold and styling power of hair lacquers and the adhesion/retention of nail varnish or make-up. Compositions containing (A) feel comfortable on the skin; are not sticky and do not pull the skin.

pp; 50 DwgNo 0/0

Title Terms: NEW; LINEAR; BLOCK; COPOLYMER; USEFUL; COSMETIC; COMPOSITION; IMPROVE; ADHESIVE; HOLD; CONTAIN; TWO; BLOCK; GLASS; TRANSITION; TEMPERATURE

Derwent Class: A18; A96; D21; G03

International Patent Class (Main): A61K-007/11; C08F-293/00

International Patent Class (Additional): A61K-007/00; A61K-007/04;

A61K-007/043; A61K-007/06; A61K-007/48; C08F-297/02

File Segment: CPI

DE 10029697

DIALOG(R) File 351: Derwent WPI (c) 2005 Thomson Derwent. All rts. reserv.

014351852

WPI Acc No: 2002-172553/*200223*

XRAM Acc No: C02-053602 XRPX Acc No: N02-131038

Binding composition, useful e.g. in paints and inks, or for pigmentation, comprises radical-polymerized block copolymer and non-magnetic filler

Patent Assignee: BASF AG (BADI); RAETHER R B (RAET-I)

Inventor: RAETHER R B

Number of Countries: 097 Number of Patents: 005

Patent Family:

Patent No Date Applicat No Kind Kind Date Week DE 10029697 Α1 20011220 DE 1029697 20000616 200223 Α WO 200196432 WO 2001EP6707 A1 20011220 200223 Α 20010613 AU 200174100 Α 20011224 AU 200174100 20010613 Α 200227 EP 1297041 A1 20030402 EP 2001940569 Α 20010613 200325 WO 2001EP6707 Α 20010613 US 20040014872 A1 20040122 WO 2001EP6707 Α 20010613 200407

US 2003311374 A 20030806

Priority Applications (No Type Date): DE 1029697 A 20000616

Patent Details:

Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes

DE 10029697 A1 14 C09D-005/12

WO 200196432 A1 G C08F-297/04 Designated States (National): AE AG AL AM AT AU AZ BA BB BG BR BY BZ CA CH CN CO CR CU CZ DE DK DM DZ EC EE ES FI GB GD GE GH GM HR HU ID IL IN IS JP KE KG KP KR KZ LC LK LR LS LT LU LV MA MD MG MK MN MW MX MZ NO NZ PL PT RO RU SD SE SG SI SK SL TJ TM TR TT TZ UA UG US UZ VN YU ZA ZW Designated States (Regional): AT BE CH CY DE DK EA ES FI FR GB GH GM GR IE IT KE LS LU MC MW MZ NL OA PT SD SE SL SZ TR TZ UG ZW AU 200174100 A C08F-297/04 Based on patent WO 200196432 EP 1297041 C08F-297/04 Based on patent WO 200196432 A1 G Designated States (Regional): AL AT BE CH CY DE DK ES FI FR GB GR IE IT LI LT LU LV MC MK NL PT RO SE SI TR US 20040014872 A1 C08L-023/00

Abstract (Basic): *DE 10029697* A1

NOVELTY - Binding composition contains, at least, a block copolymer (BC), produced by radical polymerization and containing at least two blocks of different monomer composition, and at least 2 weight % of a non-magnetic or -magnetizable (in)organic filler (F).

DETAILED DESCRIPTION - An INDEPENDENT CLAIM is also included for preparation of the binding composition.

USE - The binding compositions are useful for preparing varnishes, paints, inks (e,g, for ink-jet printers), printing inks, rust-preventing agents, also for pigmentation of plastics, paper, textiles, cement, concrete, ceramics, glass, enamel, cosmetics and foods.

ADVANTAGE - The compositions are easily prepared by radical polymerization; have excellent dispersing activity and mechanical/physical properties, and satisfactory long-term properties, even at high filler contents. BC are self-dispersing in water, so make possible dispersion of pigments in water.

pp; 14 DwgNo 0/0

Title Terms: BIND; COMPOSITION; USEFUL; PAINT; INK; PIGMENT; COMPRISE;
 RADICAL; POLYMERISE; BLOCK; COPOLYMER; NON; MAGNETIC; FILL
Derwent Class: A18; A60; A81; A82; A96; A97; D13; D21; F06; F09; G02; G03;
 L01; L02; M14; T04
International Patent Class (Main): C08F-297/04; C08L-023/00; C09D-005/12
International Patent Class (Additional): C08K-003/00; C08L-053/02;
 C08L-055/02; C09D-005/02; C09D-005/34; C09D-153/02; C09D-155/02;
 C09J-153/02; C09J-155/02; C11D-003/37; C11D-003/40
File Segment: CPI; EPI

FR 2791987

DIALOG(R)File 351:Derwent WPI (c) 2005 Thomson Derwent. All rts. reserv.

013485731

WPI Acc No: 2000-657674/200064

XRAM Acc No: C00-199122

Polymers having a star structure giving good hardness and flexibility for treating nails eyelashes, eyebrows and hair, contain acrylic acid monomers

Patent Assignee: L'OREAL SA (OREA)

Inventor: MOUGIN N

Number of Countries: 028 Number of Patents: 009

Patent Family: Patent No Kind Kind Date Applicat No Date Week EP 1043343 20001011 EP 2000400546 20000229 200064 B Α1 Α CA 2304404 A1 20001006 CA 2304404 20000404 200064 Α 200064 FR 2791987 A1 20001013 FR 994255 Α 19990406 JP 2000319325 20001121 Α JP 2000105434 Α 20000406 200064 JP 3362783 В2 20030107 JP 2000105434 20000406 200306 US 6552146 B1 20030422 US 2000543778 Α 20000405 200330 EP 1043343 EP 2000400546 В1 20030903 20000229 200360 Α DE 6020004911 E 20031009 DE 2000604911 Α 20000229 200374 EP 2000400546 Α 20000229 ES 2206148 Т3 20040516 EP 2000400546 Α 20000229 200434 Priority Applications (No Type Date): FR 994255 A 19990406 Patent Details: Patent No Kind Lan Pq Main IPC Filing Notes EP 1043343 A1 F 16 C08F-293/00 Designated States (Regional): AL AT BE CH CY DE DK ES FI FR GB GR IE IT LI LT LU LV MC MK NL PT RO SE SI CA 2304404 Al F C08F-265/06 FR 2791987 Α1 C08F-293/00 JP 2000319325 A 13 CO8F-020/00 JP 3362783 Previous Publ. patent JP 2000319325 B2 13 C08F-020/00 US 6552146 В1 C08F-118/02 EP 1043343 B1 F C08F-293/00 Designated States (Regional): AT BE CH CY DE DK ES FI FR GB GR IE IT LI LU MC NL PT SE DE 6020004911 E Based on patent EP 1043343 C08F-293/00 ES 2206148 ጥጓ C08F-293/00 Based on patent EP 1043343 Abstract (Basic): EP 1043343 A1 NOVELTY - Polymers (I) having a star structure and cosmetic or pharmaceutical compositions containing them, are new. DETAILED DESCRIPTION - Polymers having a star structure of formula (I) are new. A-((M1)p1-(M2)p2....(Mj)pj)n (I) A=a multifunctional center, having a functionality of n; n=an integer of 2 or more; -((M1)p1-(M2)p2....(Mj)pj)=a polymeric chain comprising polymerized monomers Mi which may be the same or different and having a polymerization index pj, each branch being the same or different and being linked covalently to the center A; i=2 or more; and pj=2 or more. The polymer comprising one or more monomers Mi of which the corresponding homopolymer has a glass transition temperature, Tg, of 0 degrees C or more, preferably over 10 degrees C, the monomers Mi comprising 55-98 % of the final polymer, especially 80-90 wt.%, and the polymer also contains one or more monomers Mj of which the corresponding homopolymer has a Tg below or equal to 0 degrees C, preferably below -10 degrees C, these monomers being 2-45 % of the final polymer, preferably 10-20 wt.%. The polymeric chains are

preferably present as blocks with a molecular weight of 500-2000000. Monomers used to prepare these polymers are preferably (meth)acrylic esters of 1-20C aliphatic alcohols, 1-20C (meth)acrylic esters having perfluoroalkyl groups, 1-20C (meth)acrylic esters having siloxane groups, (meth)acrylic amides prepared from aliphatic, aromatic, or

cyclic amines, preferably of 1-20C, vinyl, allyl, or methallyl esters of 1-10C aliphatic or cyclic alcohols, vinylcaprolactam, optionally substituted styrene, and their mixtures. At least one of the monomers Mi or Mj preferably have hydrophilic groups, such as alcohol, acid, amine and/or amide groups.

USE - Make-up for application to the nails, eyelashes, eyebrows and hair.

ADVANTAGE - Good flexibility and suppleness, good resistance to flaking, and is sufficiently hard to resist rubbing.

pp; 16 DwgNo 0/0

Title Terms: POLYMER; STAR; STRUCTURE; HARD; FLEXIBLE; TREAT; NAIL; EYELASH; EYEBROW; HAIR; CONTAIN; ACRYLIC; ACID; MONOMER

Derwent Class: A18; A96; B05; D21

International Patent Class (Main): C08F-020/00; C08F-118/02; C08F-265/06; C08F-293/00

International Patent Class (Additional): A61K-007/00; A61K-007/021; A61K-007/032; A61K-007/04; A61K-007/043; A61K-007/06; A61K-007/11; A61K-007/40; A61K-007/48; A61K-047/30; C08F-004/00; C08F-018/02; C08F-263/02; C08F-265/10; C08F-297/00; C08G-081/02; C08K-005/04; C08L-033/00; C08F-220-18; C08F-293/00

File Segment: CPI

FR 2710552

DIALOG(R)File 351:Derwent WPI (c) 2005 Thomson Derwent. All rts. reserv.

010246157 **Image available** WPI Acc No: 1995-147412/199519

XRAM Acc No: C95-068432

poly(Meth)acrylic acid-alkyl poly(meth)acrylate block copolymer use - by utilising as wetting agent or dispersant for solid particles esp. pigment in cosmetics or paints for stable dispersion in organic medium

В

Patent Assignee: LVMH RECH (LVMH-N)

Inventor: HOSOTTE-FILBERT C; MEYBECK A; RIESS H; TONDEUR C; TRANCHANT J;
HOSOTTE-FILBER C; HOSOTTEFILBERT C

Number of Countries: 019 Number of Patents: 009

Patent Family:

Pat	tent No	Kind	Date	App	plicat No	Kind	Date	Week
WO	9509207	A1	19950406	WO	94FR1132	Α	19940928	199519
FR	2710552	A1	19950407	FR	9311691	Α	19930930	199519
EΡ	721486	A1	19960717	ΕP	94928923	Α	19940928	199633
				WO	94FR1132	Α	19940928	
JΡ	9503243	W	19970331	WO	94FR1132	A	19940928	199723
				JP	95510149	Α	19940928	
US	5681877	Α	19971028	WO	94FR1132	A	19940928	199749
				US	96619632	Α	19960327	
ΕP	721486	В1	20020220	EΡ	94928923	A	19940928	200214
				WO	94FR1132	Α	19940928	
DE	69429923	E	20020328	DE	629923	Α	19940928	200229
				ΕP	94928923	Α	19940928	
				WO	94FR1132	Α	19940928	
ES	2173126	Т3	20021016	ΕP	94928923	Α	19940928	200279
JP	3388748	B2	20030324	WO	94FR1132	Α	19940928	200323
				JΡ	95510149	Α	19940928	

Priority Applications (No Type Date): FR 9311691 A 19930930 Cited Patents: 01Jnl.Ref; DE 4218734; FR 2185656; GB 2005697 Patent Details: Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes WO 9509207 A1 F 26 C09D-017/00 Designated States (National): JP US Designated States (Regional): AT BE CH DE DK ES FR GB GR IE IT LU MC NL PT SE FR 2710552 A1 B01F-017/52 EP 721486 A1 F C09D-017/00 Based on patent WO 9509207 Designated States (Regional): BE CH DE ES FR GB IT LI NL JP 9503243 W 25 C08L-053/00 Based on patent WO 9509207 US 5681877 Α 12 C08L-001/08 Based on patent WO 9509207 EP 721486 B1 F C09D-017/00 Based on patent WO 9509207 Designated States (Regional): BE CH DE ES FR GB IT LI NL DE 69429923 Ε C09D-017/00 Based on patent EP 721486 Based on patent WO 9509207 ES 2173126 Т3 C09D-017/00 Based on patent EP 721486 JP 3388748 В2 12 C08L-053/00 Previous Publ. patent JP 9503243 Based on patent WO 9509207

Abstract (Basic): WO 9509207 A

Block copolymers of structure AB are used as wetting agents and/or dispersants for solid particles in an organic medium comprising a solvent or mixt. solubilising block B.

A = (meth)acrylic acid block;

B = 1-10C alkyl (meth)acrylate block.

Also claimed are:

- (a) a dispersant; and
- (b) a cosmetic compsn..

USE - The dispersions are used in paints and cosmetics. If block B is compatible with nitrocellulose, the application. may be in nail varnish.

ADVANTAGE - Stable dispersions, free from aggregates, are formed with only a small amt. of copolymer. Any deposit forming can easily be re-dispersed, and the powder obtd. by drying the dispersion at room temp. can also be redispersed.

Dwg.1/5

Title Terms: METHO; POLYACRYLIC; ACID; ALKYL; METHO; POLYACRYLATE; BLOCK; COPOLYMER; UTILISE; WET; AGENT; DISPERSE; SOLID; PARTICLE; PIGMENT; COSMETIC; PAINT; STABILISED; DISPERSE; ORGANIC; POLYMEDIUM

Index Terms/Additional Words: METHACRYLIC

Derwent Class: A14; A96; D21; G02

International Patent Class (Main): B01F-017/52; C08L-001/08; C09D-017/00
International Patent Class (Additional): A61K-007/00; A61K-007/043;

B01F-017/00; C01G-023/047; C08L-053/00

File Segment: CPI

FR 2710646

DIALOG(R) File 351: Derwent WPI (c) 2005 Thomson Derwent. All rts. reserv.

010239842

WPI Acc No: 1995-141097/*199519*

XRAM Acc No: C95-065104

Prodn. of polyacrylic polymer micro-dispersions, for nail varnishes - by polymerisation in organic solvent in presence of block copolymer of methyl polymethacrylate and t-butyl polyacrylate

Patent Assignee: LVMH RECH (LVMH-N)

Inventor: KUENTZ A; MEYBECK A; RIESS H; TRANCHANT J Number of Countries: 019 Number of Patents: 007

Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date	Week	
FR 2710646	A1	19950407	FR 9311705	A	19931001	199519	В
WO 9509874	A1	19950413	WO 94FR1145	A	19940930	199520	
EP 721472	A1	19960717	EP 94928936	А	19940930	199633	
			WO 94FR1145	A	19940930		
JP 9503241	W	19970331	WO 94FR1145	А	19940930	199723	
			JP 95509412	А	19940930		
EP 721472	В1	19970611	EP 94928936	A	19940930	199728	
			WO 94FR1145	А	19940930		
DE 69403811	E	19970717	DE 603811	А	19940930	199734	
			EP 94928936	A	19940930		
			WO 94FR1145	A	19940930		
US 5711940	A	19980127	WO 94FR1145	A	19940930	199811	
			US 96619751	A	19960612		

Priority Applications (No Type Date): FR 9311705 A 19931001

Cited Patents: 01Jnl.Ref; DE 1201064

Patent Details:

Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes

FR 2710646 A1 18 C08F-020/18

WO 9509874 A1 F 21 C08F-002/08

Designated States (National): JP US

Designated States (Regional): AT BE CH DE DK ES FR GB GR IE IT LU MC NL PT SE

EP 721472 Al F C08F-002/08 Based on patent WO 9509874 Designated States (Regional): BE CH DE ES FR GB IT LI NL

JP 9503241 W 20 C08F-002/08 Based on patent WO 9509874

EP 721472 B1 F 10 C08F-002/08 Based on patent WO 9509874

Designated States (Regional): BE CH DE ES FR GB IT LI NL

DE 69403811 E C08F-002/08 Based on patent EP 721472 Based on patent WO 9509874

US 5711940 A 6 A61K-009/10 Based on patent WO 9509874

Abstract (Basic): FR 2710646 A

Prodn. of acrylic polymer micro-dispersions comprises radical polymerisation of acrylic monomer(s) in an organic solvent in the presence of a block copolymer (I) of methyl methacrylate (MMA) and t-butyl acrylate (TBA). Also claimed are: (1) micro-dispersions obtainable by the above process; (2) microgels obtained from the micro-dispersions of (1) by drying or concentrating the dispersion and adding a solvent for polymethyl methacrylate; and (3) cosmetic compsns. contg. micro-dispersions or microgels as above.

USE - The compsns. are esp. useful as nail varnishes.

ADVANTAGE - Dispersions with a particle size below 120 nm and a low degree of polydispersity can be produced and can be conc. or dried and redispersed without any change in characteristics.

Dwg.0/0

Title Terms: PRODUCE; POLYACRYLIC; POLYMER; MICRO; DISPERSE; NAIL; VARNISH; POLYMERISE; ORGANIC; SOLVENT; PRESENCE; BLOCK; COPOLYMER; METHYL;

POLYMETHACRYLATE; BUTYL; POLYACRYLATE

Derwent Class: A14; A96; D21; G02

International Patent Class (Main): A61K-009/10; C08F-002/08; C08F-020/18 International Patent Class (Additional): A61K-007/00; A61K-007/043; C08F-120/12; C08F-287/00; C08J-003/11; C08L-033/06; C08L-053/00;

C09D-133/06 File Segment: CPI